

「京の御利益あれこれ」 楽中游悠

たとえば、ほっとするほほ笑みで迎えられたとき、楽しくなるかわいい縁起物に出合えたときなど、それをうれしく思う自分自身でありたいと願う。すると、温かくなるような気分になるから不思議です。これってすでに御利益あり、かも。

五劫思惟阿弥陀仏 (金戒光明寺)

思索を重ね、「アフロ頭」に。 頭の下がる思いです。

法然上人が1175(承安5)年に比叡山での修行を終え初めて草庵を結んだ地とされる浄土宗の大本山・金戒光明寺。幕末には京都守護職の会津藩主松平容保が本陣を置いた。重厚な山門をめぐり三重塔や会津藩殉難者墓地向かう石段を上り始めると、インパクトのあるアフロ



土宗の大本山・金戒光明寺。幕末には京都守護職の会津藩主松平容保が本陣を置いた。重厚な山門をめぐり三重塔や会津藩殉難者墓地向かう石段を上り始めると、インパクトのあるアフロ

叶雛 (伏見神寶神社)

竹取物語のゆかりの地。 かぐや姫に思いを託す。

伏見稲荷大社の千本鳥居を抜け奥社の先の山道を進むと、稲荷山を背に鎮座する伏見神寶神社が姿を現す。社名は、鏡や剣、玉など十種神宝が祭られていることに由来し、天照大御神

口頭の仏像に出合う。五劫思惟阿弥陀仏と呼ばれ、阿弥陀仏が菩薩の時に、衆生を救うため五劫の間ひたすら思索を重ね阿弥陀仏になったとされる。五劫とは、気が遠くなるほど長い時間のこと。アフロ頭のような螺旋髪は、長い思索で髪が伸び、渦高く積み重なった姿を表したものだそう。全国でも16体ほどしか見られないという、アフロ仏像。ユニークな髪型は、人々の幸せを願う阿弥陀仏の長い修業の証しなのだ。



を主神とする。本殿の前で珍しい狛龍(天龍と地龍)が出迎えてくれる。境内には友禪柄など華やかな千代紙で人形に折られた「叶雛」が置かれている。絵馬よりも手軽な授与料の叶雛はこの神社オリジナルの願掛けで、特に女性や子どもに愛されてきた。本殿前の金網に結び願を掛ける人形は一つ一つ手作りで、京都らしい柄が美しく連なる。紙は上下に開くことができ内側に願い事を書くため、誰にも見られない作りになっている。竹取物語のゆかりの地ともいわれ、絵馬にはかぐや姫が描かれている。



京小町のレンタル着物で京都を散策!
清水、高台寺まですぐ!

着物一式レンタル3,000円(着物・帯・草履・かばん・足袋・着付)

京小町
kyokomachi

京都市東山区東大路通松原上ル辰巳町104
営業時間 AM9:00~PM8:00
TEL:075-531-8800 FAX:075-531-8818
http://www.kyokomachi-kimono.com



築100年の本館をリニューアル
悠久の京で過ごす静寂の時

半露天庭園風呂付き客室プラン 40,000円~

※1泊2食付き、2名利用時の1名料金。時期によって変動します。各種お部屋のタイプがございます。詳細はお問い合わせください。

京料理とお庭の宿 南禅寺畔
京都市左京区南禅寺畔

ハ千代

レストランハ千代も営業いたしております。
昼11:00~15:00 夜17:00~19:00 (L.O) ☎075-771-4148 http://www.ryokan-yachiyo.com/

京都・東山の秋に彩る 紅葉の名所散策に

ホテル平安の森 京都
HOTEL HEIAN NO MORI KYOTO

京都市左京区岡崎東天王町51 Tel.075-761-3130 Fax.075-761-1333
http://www.hmi-ryokan.jp/heiannomori/